

2018年11月期 第1四半期
四半期決算補足説明資料

2018年4月9日



(連結) 業績概要

(前年同期比)

- ◆ 売上高は、農薬事業における水稻育苗箱処理剤などの販売が増加するとともに、ファインケミカル事業における電子材料や医農薬分野での販売が好調に推移したことから増収
- ◆ 営業利益は、研究開発費の増加や海外子会社の製造コストの上昇などにより微増にとどまる
- ◆ 経常利益は、受取配当金の減少並びに為替差損の増加が影響し減益

(単位：百万円)

	(参考) 2016年度 第1四半期	2017年度 第1四半期	2018年度 第1四半期	前年同期比	増減率
売上高	14,620	14,361	15,306	+945	+6.6%
営業利益	1,791	1,760	1,838	+78	+4.4%
経常利益	1,621	2,598	2,236	△363	△14.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,191	2,022	1,621	△402	△19.9%

売上高 (1Q)



営業利益 (1Q)



経常利益 (1Q)



親会社株主に帰属する
四半期純利益 (1Q)



主要製品



農薬事業

- 水稲用、園芸用
- ・ 殺虫剤
 - ・ 殺菌剤
 - ・ 殺虫殺菌剤
 - ・ 除草剤 等



ファインケミカル事業

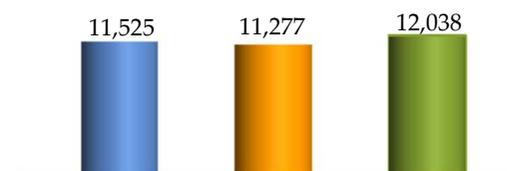
- ・ エポキシ樹脂硬化促進剤
- ・ 触媒および触媒配位子
- ・ フォトレジストモノマー
- ・ 医薬合成用原料
- ・ 工業用防腐防カビ剤 等

(連結) セグメント別 売上高

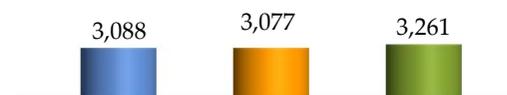
(単位：百万円)

セグメント	(参考) 2016年度 第1四半期	2017年度 第1四半期	2018年度 第1四半期	前年同期比
農薬事業	11,525	11,277	12,038	+761
ファインケミカル事業	3,088	3,077	3,261	+184
その他	75	74	108	+34
合計	14,688	14,428	15,408	+980
調整額	△69	△68	△102	△35
四半期連結 損益計算書 計上額	14,620	14,361	15,306	+945

－ 農薬事業 －



－ ファインケミカル事業 －



■ 2016/1Q ■ 2017/1Q ■ 2018/1Q

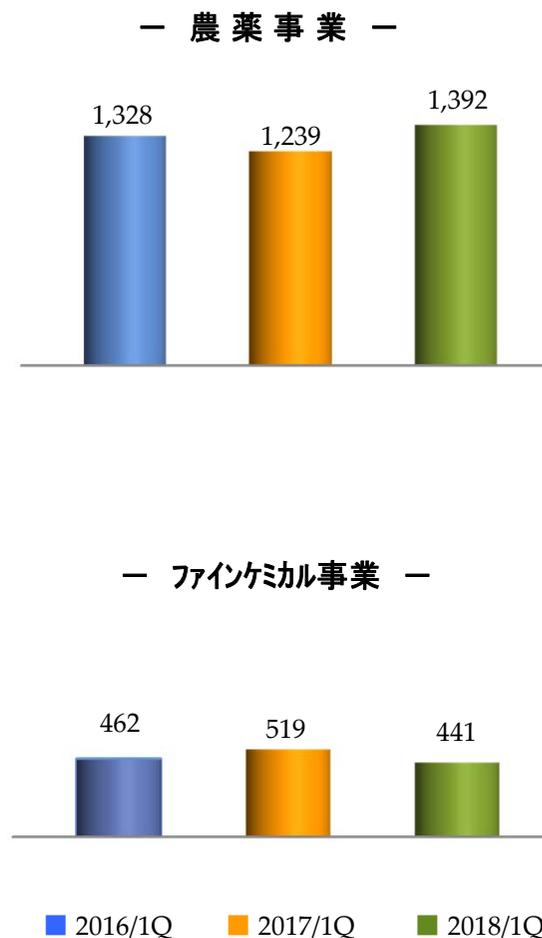
「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。

(連結) セグメント別 営業利益

(単位：百万円)

セグメント	(参考) 2016年度 第1四半期	2017年度 第1四半期	2018年度 第1四半期	前年同期比
農薬事業	1,328	1,239	1,392	+153
ファインケル 事業	462	519	441	△78
その他	2	2	5	+3
合計	1,791	1,760	1,838	+78
調整額	—	—	—	—
四半期連結 損益計算書 計上額	1,791	1,760	1,838	+78

「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。



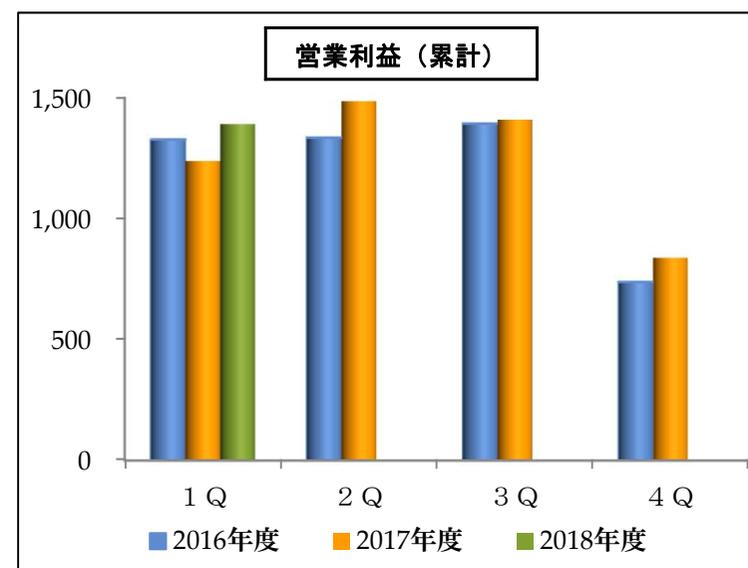
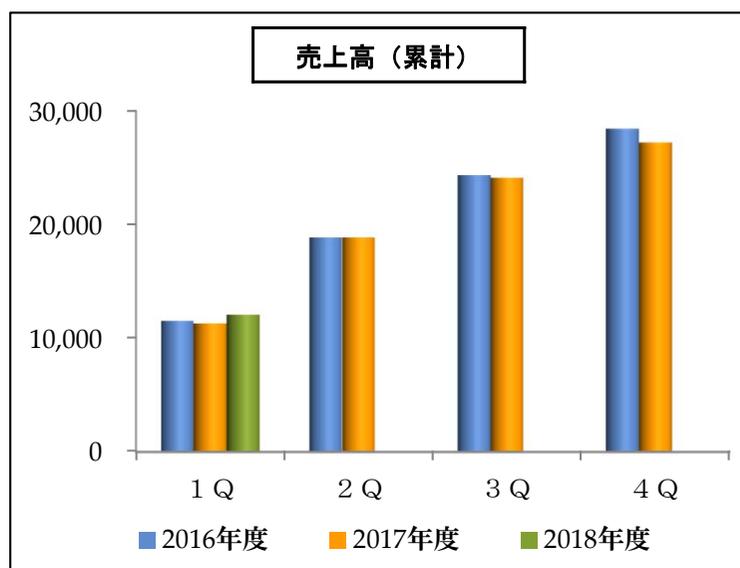
(連結) セグメント別業績推移 農薬事業

(単位：百万円)

	2016年度 (参考)			
	第1 Q	第2 Q 累計	第3 Q 累計	第4 Q 累計
売上高	11,525	18,888	24,350	28,418
営業利益	1,328	1,336	1,394	739

	2017年度			
	第1 Q	第2 Q 累計	第3 Q 累計	第4 Q 累計
売上高	11,277	18,864	24,095	27,249
営業利益	1,239	1,487	1,412	840

	2018年度
	第1 Q
売上高	12,038
営業利益	1,392



農薬製品の売上高は、国内における水稻育苗箱処理剤などの販売が増加したことから、前年同期比で増収となりました。営業利益は、研究開発費など販売費及び一般管理費が増加したものの増益となりました。

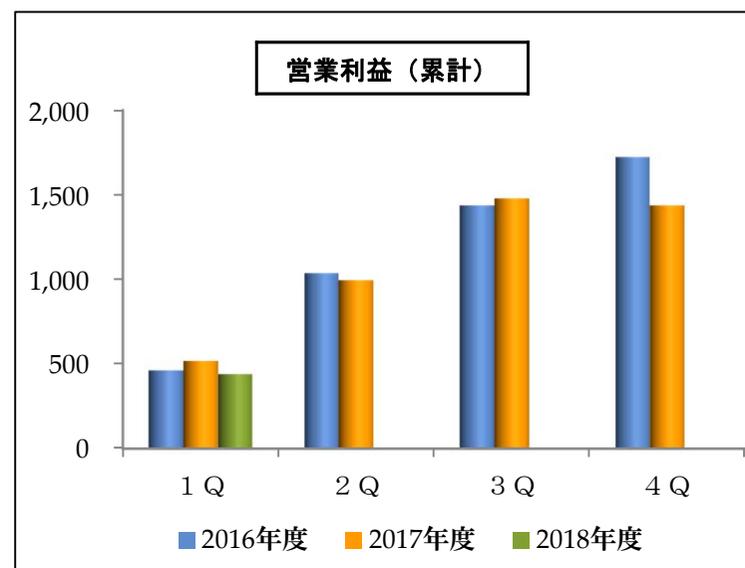
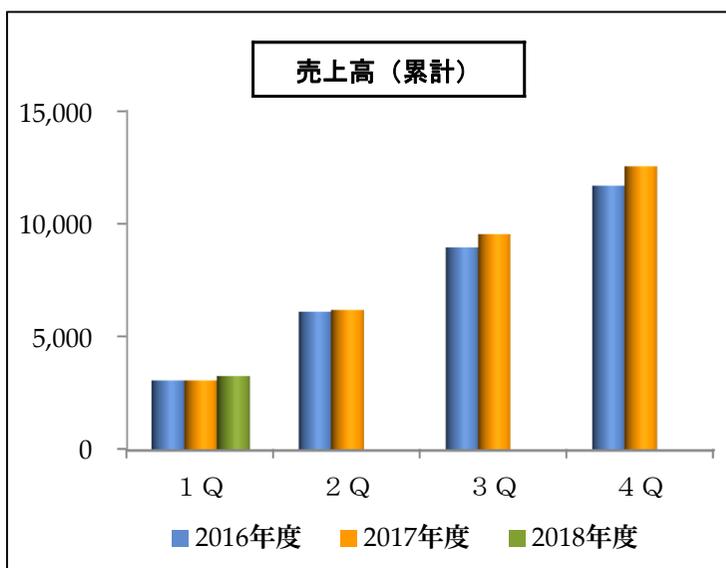
(連結) セグメント別業績推移 ファインケミカル事業

(単位：百万円)

2016年度 (参考)				
	第1 Q	第2 Q 累計	第3 Q 累計	第4 Q 累計
売上高	3,088	6,113	8,955	11,674
営業利益	462	1,037	1,437	1,722

2017年度				
	第1 Q	第2 Q 累計	第3 Q 累計	第4 Q 累計
売上高	3,077	6,209	9,554	12,551
営業利益	519	994	1,476	1,437

2018年度	
第1 Q	
売上高	3,261
営業利益	441



ファインケミカル製品の売上高は、電子材料および医農薬分野での販売が好調に推移したことから、前年同期比で増収となりました。営業利益は海外子会社における製造コストの上昇などが影響し減益となりました。